

The 3rd Session

第3期 センスメイキング 道場

2026年4月 — 2027年3月 (全10回)

目的

本道場は、AI時代において参加者が【構想力】を培うことを目的としています。

「自分ゴト」としての思考

評論家的な視点を排し、現実世界を理解しながら創造力・想像力・実践力を高めます。

根源的な問いに向き合う

自分の存在価値、これからの生き方、自分らしさというテーマを探求します。

体感知と解読力の向上

暗黙知の質を高め、物事の背後にある文脈を読み解く力（リーディング力）を養います。

多様な思考法の融合

ロジカル思考に加え、ビジョン思考やデザイン思考を取り入れ、相互主観的な対話を通じて学びを深めます。

「問いをつくる力」を養い、
人間にしかできない新しい発想力を育てます。

全体スケジュール (2026年4月～2027年3月 全10回)

原則：毎月最終週 火曜日開催

第1回 2026/4/28 (火) 18:00-20:30 原則最終週の火曜日
センスメイキング思考法の基本方向

第2回 2026/5/26 (火) 18:00-20:30
日本人の美意識と経営論

第3回 2026/6/23 (火) 18:00-20:30
坐禅体感による体感知の習得

第4回 2026/7/28 (火) 18:00-20:30
リアル歌舞伎体感 (歌舞伎座/新橋演舞場)

第5回 2026/9/22 (火) 18:00-20:30
絵画から読み解く時代の流れ

第6回 2026/11/24 (火) 18:00-20:30
オペラとプレゼンテーションの在り方

第7回 2026/11/24 (火) 18:00-20:30
建築・絵画・マーケティングの接点

第8回 2027/1/26 (火) 18:00-20:30
文化人類学的アプローチと予定調和の打破

第9回 2027/2/23 (火) 18:00-20:30
生物学・動的平衡理論とマーケティング

第10回 2027/3/23 (火) 18:00-20:30
フィールドワーク：全体構想の具現化 (熊本)
(熊本菊池市でハイブリッド開催予定)

センスメイキング道場 4月・5月

第1回

4月

センスメイキング思考法の基本方向

- センスメイキング思考の19プロセスを体系的に学ぶ
- 本道場における思考の基盤を構築する

第2回

5月

日本人の美意識について

- 西田幾多郎、鈴木大拙、野中郁次郎の思想を軸に展開
- 日本の哲学と経営論から、独自の美意識を解読する

センスメイキング道場 6月・7月

第3回

6月

坐禅体感による体感知の習得

- 身体感覚を通じた「静」の体験
- 言葉にならない暗黙知を身体化する

第4回

7月

歌舞伎：リアル体感による体感知

- 歌舞伎座または新橋演舞場での観劇
- 伝統芸能に流れる様式美とエネルギーを体感する

センスメイキング道場 8月・9月

第5回

9月（8月休講）

絵画：時代の流れを絵画から解読

- 印象派から現代アートまでの変遷を辿る
- 視覚情報から時代の変化を読み取る力を養う

第6回

10月

オペラとプレゼンテーション

- 「椿姫」またはワーグナー作品から考える
- 総合芸術としてのオペラを通じ、表現の在り方を探求する

センスメイキング道場 10月・11月

第7回

11月

建築と絵画とマーケティングの接点

- 異分野の交差点から生まれる新たな視点
- 時代の読み方と空間構成の関係性

第8回

1月（12月休講）

文化人類学的アプローチと予定調和の打破

- 自分の見方の基軸（フレーム）を変える
- 予定調和を外すことで見えてくる本質への接近

センスメイキング道場 1月・2月

第9回

1月

生物学的アプローチとマーケティング

- 今西錦司、福岡伸一の「動的平衡理論」を応用
- 京都学派の視点から現代のマーケティングを再考する

第10回

2月

フィールドワーク：全体まとめ

- 熊本「白金の森」での体感現場企画
- 1年間の学びを統合し、全体構想の具現化を体験する

参加者の声

デザイナー / 30代女性

毎回の課題がとても刺激的でした。こういったワークは、ともすれば「やらされている感」が生まれやすいものですが、このセミナーではそれが一切なく、自ら没頭できました。特にチームで脚本を作り演じる体験は、今までにない新しい体験価値を感じる貴重な機会となりました。

広告代理店 営業 / 30代男性

上司と参加したのですが、普段の業務だけでは見えてこないお互いの考え方に触れることができ、社内のコミュニケーションが劇的に活性化しました。共通の「問い」に向き合うことで、チームとしての深い信頼関係が築けたと感じています。

デザイン会社代表 / 40代男性

VTS（対話型鑑賞）という、絵画から想起される発見を共有するワークが非常に有意義でした。普段からビジュアルを扱っている職業ですが、自分とはまた違う視点が他者との対話から次々と得られ、物の見方が大きく広がりました。

事業開発担当 / 40代女性

ロジカルに数字を追う日々の中で、自分自身の「存在価値」や「自分らしさ」という根源的なテーマに向き合う時間は、ある種の救いでした。アートや哲学を横断するアプローチによって、AI時代に人間にしかできない構想力の本質を、まだまだ足りないですが掴めた気がします。

参加費・コスト

受講料

年間一括
全10回

個人参加

130,000円 (税別)

法人参加

1,000,000円 (税別)

※ 1社5名まで 追加1名 130,000円 (税別)

実費

第10回
フィールドワーク

宿泊 (白金の森)

19,800円 (1泊2食付/2名1室)

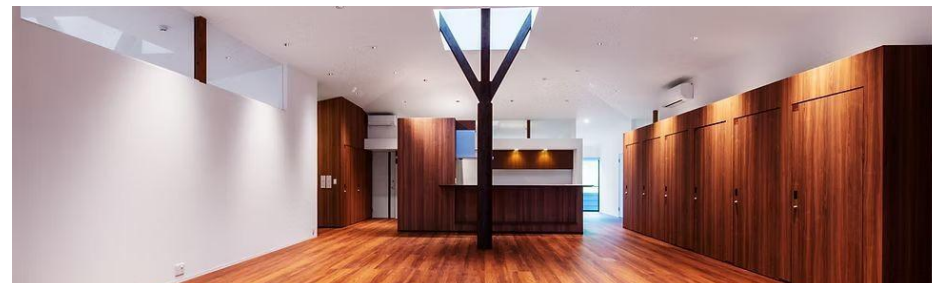
航空券 (羽田ー熊本)

約60,000円 (往復)

近郊ビジネスホテル

7,000円～ (程度)

現地参加のほか、ハイブリッド配信も実施予定



フィールドワーク会場 (予定)

白金の森

〒861-1312

熊本県菊池市森北字白金 2016番地1

TEL. 0968-24-6600 (代表)

FAX. 0968-36-9202

<https://www.shirokane-mori.jp/>